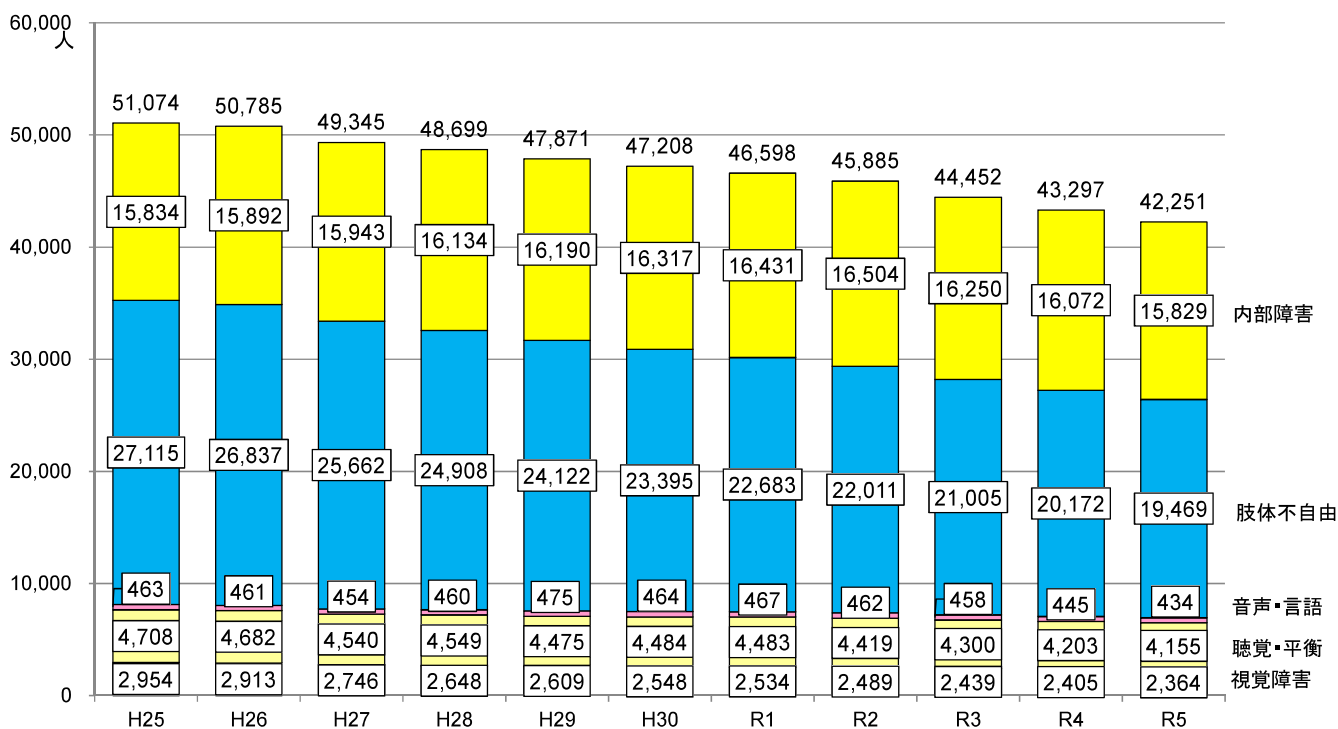


身体障害者の状況

～身体障害者手帳の保持者数の推移～

各年度3月31日現在

○肢体不自由+内部障害=84% ○重度・中度が88%を占める ○65歳以上が78%を占める



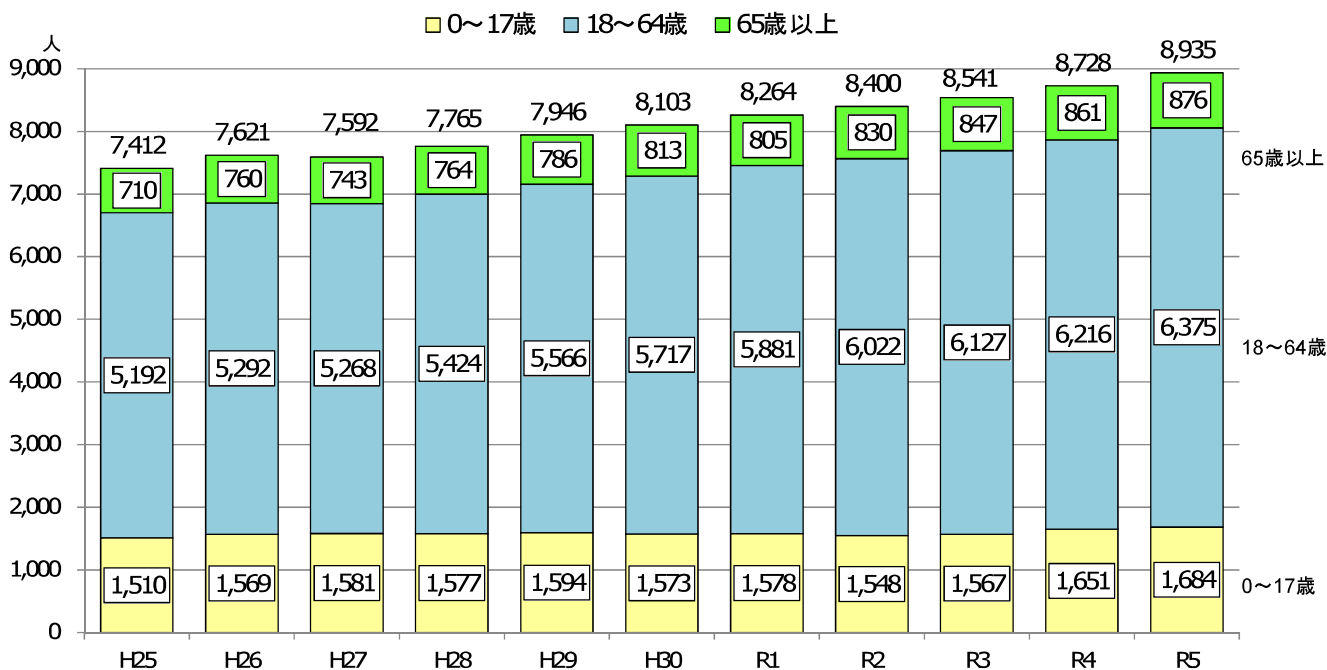
1

知的障害者の状況

～療育手帳の保持者数の推移～

各年度3月31日現在

○10年前から1,523人の増 ○中度・軽度で64%を占める ○65歳以上は10%程度



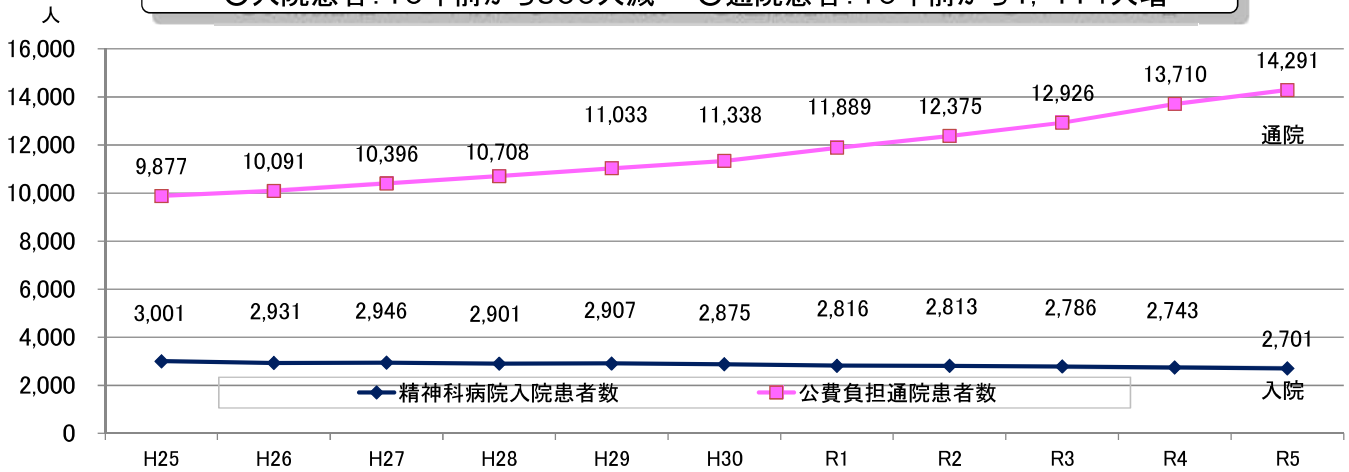
2

精神障害者の状況

～精神科病院入院患者数・公費負担通院患者数の推移～

各年度6月30日現在

○入院患者：10年前から300人減 ○通院患者：10年前から4,414人増



精神障害者保健福祉手帳所持者数（各年度3月31日現在）

単位：人

	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
1級	447	457	469	473	483	506	521	559	598	624	647
2級	3,407	3,635	3,889	3,995	4,172	4,472	4,780	4,893	5,195	5,436	5,728
3級	1,034	1,200	1,307	1,440	1,631	1,785	2,010	2,146	2,353	2,650	2,924
計	4,888	5,292	5,665	5,908	6,286	6,763	7,311	7,598	8,146	8,710	9,299

3

県内の身体、知的、精神障害者、難病等者の状況

令和6年3月末(※は令和5年6月末)

種別	人数
身体障害者	42,251人
知的障害者	8,935人
精神障害者(※)	16,992人
難病等者	8,958人
計	77,136人

・令和6年4月1日の富山県人口 999,476人

・身体、知的、精神障害者、難病等者数 ⇒

人口比率では = 7.7パーセント

・このほかに、現行の手帳制度、医療制度に位置付けられない障害のある者や児童がいる。

例えば、医療的ケア児は、各種手帳制度に照らしてみると、等級が低く出たり、等級がつかない場合も多くあります。

身体・・・身体障害者手帳所持者数 知的・・・療育手帳所持者数、
 精神・・・精神科病院入院患者及び通院医療費公費負担患者※令和5年6月末
 (精神障害者保健福祉手帳所持者数 9,299人)
 難病・・・特定医療費(指定難病)受給者証所持者数
 (厚生労働省衛生行政報告例)

4